

## 佐々木 閑 教授

研 究 業 績

2021年11月1日現在

著書・論文等の区分	著書・論文等の名称、発行所・発表雑誌・学会等の名称、共著の場合の編者・著者名、該当頁数	発行・発表年月
著書(単)	『出家とはなにか』、大蔵出版	1999. 9
著書(単)	『インド仏教変移論 なぜ仏教は多様化したのか』、大蔵出版	2000. 11
著書(単)	『犀の角たち』、大蔵出版、244頁	2006. 7
著書(単)	『日々是修行 現代人のための仏教100話』(ちくま新書783)、筑摩書店	2009. 5
著書(単)	『「律」に学ぶ生き方の智慧』(新潮選書)、190頁	2011. 4
著書(単)	『ブッダ 真理のことば』、NHK出版、112頁	2011. 8
著書(単)	『NHK100分de名著ブックス ブッダ 真理のことば』、NHK出版、163頁	2012. 6
著書(単)	『般若心経』(100分de名著テレビテキスト)、NHK出版、100頁	2012. 12
著書(単)	『仏教は宇宙をどう見たか、アビダルマ仏教の科学的世界観』(DOJIN選書)、化学同人、234頁	2013. 1
著書(単)	『本当の仏教を学ぶ一日講座: ゴータマはいかにしてブッダとなったのか』(NHK出版新書)、NHK出版、206頁	2013. 2
著書(単)	『科学するブッダ 犀の角たち』(角川ソフィア文庫)、角川学芸出版、303頁(2006年『犀の角たち』を増補文庫化したもの)	2013. 2
著書(単)	『NHK100分de名著ブックス 般若心経』、NHK出版、146頁	2014. 1
著書(単)	『100分de名著テレビテキストブッタ最期のことば』、NHK出版、109頁	2015. 3
著書(単)	『出家的人生のすすめ』、集英社新書、199頁	2015. 8
著書(単)	『100分de名著ブックス ブッダ 最期のことば』(NHK出版)160頁、	2016. 6
著書(単)	『別冊NHK 100分de名著 集中講義 大乘仏教』、(NHK出版)208頁	2017. 2

著 書 (単)	『ブッダに学ぶ「やり抜く力」』、(宝島社) 223頁	2017. 6
著 書 (単)	『ネットカルマ』 (角川新書) 203ページ、	2018. 8
著 書 (単)	『大乘仏教 ブッダの教えはどこへ向かうのか』 (NHK 出版新書) 275頁、	2019. 1
著 書 (単)	『仏教の誕生』 (河出新書) 189 頁	2020. 12
著 書 (単)	『宗教の本性 誰が「私」を救うのか』 (NHK 出版新書) 215 頁	2021. 6
著 書 (共)	『宗教は現代人を救えるか 仏教の視点、キリスト教の思考』 (平凡社新書) (小原克博氏と共著) 221 頁	2020. 4
翻 訳 (単)	『大乘仏教概論』、岩波書店	2004. 1
翻 訳 (単)	『ブッダ 一〇〇の言葉』、宝島社、230 頁	2015. 11
翻 訳 (単)	『ブッダ 繊細な人の不安がおだやかに消える 100 の言葉』 宝島社、223 ページ	2021. 2
監 修	デール・S・ライト著『エッセンシャル仏教 教理・歴史・多様化』、みすず書房 (280 頁) の監修	2021. 10
論 文 (単)	「根本有部律 Adhikaranavastu について」『印度学仏教学研究』第 32 卷 1 号、174~175 頁	1983. 12
論 文 (単)	「『根本説一切有部律』に見られる仏伝の研究」『西南アジア研究』第 24 号、16~34 頁	1985. 3
論 文 (単)	“Fo-e-pi-tan-ching-chu-chia-hsiang-pin 佛阿毘曇經出家相品, its relation with salistambasutra and Catusparisatsutra” 印度学仏教学研究 (第 33 卷 2 号)、854~847 頁	1985. 3
論 文 (単)	「Mahasutra. 『デンカルマ目録』にあらわれる根本有部系経典群」『仏教研究』第 15 号、95~108 頁	1985. 12
論 文 (単)	「チベット訳律「布薩事」の内容」『印度学仏教学研究』第 35 卷 1 号、331~338 頁	1986. 12
論 文 (単)	「uposatha と patimokkhuddesa」『仏教史学研究』第 30 卷 1 号、1~22 頁	1987. 6
論 文 (単)	「部派研究の問題」『クシャーナ』第 1 卷 1 号、1~5 頁	1987. 9
論 文 (単)	“Buddhist Sects in the Asoka Period (1) – The Meaning of the Schism Edict –” 仏教研究 (第 18 号)、181~202 頁	1989. 3
論 文 (単)	「アショーカ碑文にみられる僧団分裂防止策—新解釈の試み—」『クシャーナ』第 4 卷 5 号、1~12 頁	1990. 5
論 文 (単)	「律文献にみられる samghabheda の再検討—アショーカ	1990. 7

	碑文の Schism Edict を解明するために－(1)』『クシャーナ』第4巻7号	
論文(単)	「律文献にみられる samghabheda の再検討－アショーカ碑文の Schism Edict を解明するために－(2)』『クシャーナ』第4巻8号	1990. 11
論文(単)	「律蔵にあらわれる「阿羅漢の漏精」』『花園大学研究紀要』第23号、1～20頁	1991. 3
論文(単)	「比丘と伎楽」『仏教史学研究』第34巻1号、1～24頁	1991. 7
論文(単)	「『宝性論』の煩惱生起説」『印度学仏教学研究』第41巻1号、383～389頁	1991. 12
論文(単)	「『摩訶僧祇律』跋渠法・威儀法内容一覧」『花園大学研究紀要』第24号、1～26頁	1992. 3
論文(単)	“Buddhist Sects in the Asoka Period(2)－Samghabheda(1)” 仏教研究(第21号)	1992. 3
論文(単)	“Buddhist Sects in the Asoka Period(3)－Samghabheda(2)” 仏教研究(第22号)、167～199頁	1993. 3
論文(単)	「Samaggiuposatha と二種の破僧」『パーリ仏教文化学』6号、1～18頁	1993. 5
論文(単)	「典座に関する一考察」『禅文化研究所紀要』19号、59～76頁	1993. 5
論文(単)	「破僧するのに必要な比丘の人数」『渡辺文磨博士追悼記念論集原始仏教と大乘仏教 上巻』、永田文昌堂、153～171頁	1993. 11
論文(単)	「神通力の獲得方法」『禅学研究』72号、1～16頁	1994. 1
論文(単)	「『摩訶僧祇律』の構造－序－」『印度学仏教学研究』42巻2号、962～956頁	1994. 3
論文(単)	“Buddhist Sects in the Asoka period(4)－The Structure of the Mahasamghika Vinaya－” 仏教研究(23号)、55～100頁	1994. 3
論文(単)	「大乘仏教在家起源説の問題点」『花園大学文学部研究紀要』27号、29～62頁	1995. 3
論文(単)	“Buddhist Sects in the Asoka period(5)－Presenting a Hypothesis－” 仏教研究(24号)、165～225頁	1995. 3
論文(単)	「Dipavamsa とアショーカ王」『印度学仏教学研究』44巻2号、875～872頁	1996. 3
論文(単)	“Buddhist Sects in the Asoka period(6)－The Dipavamsa－” 仏教研究、29～63頁	1996. 3

論文(単)	「比丘になれない人々」『花園大学文学部研究紀要』28号、111~148頁	1996. 3
論文(単)	「和尚と阿闍梨」『花園大学文学部研究紀要』29号、1~43頁	1997. 3
論文(単)	「Visuddhimagga と Samantapasadika(1)」『仏教大学総合研究所紀要』4号、35~63頁	1997. 3
論文(単)	“A Study on the Origin of Mahayana Buddhism” The Eastern Buddhist (New Series) Vol.30-1, pp.79~113.	1997.10
論文(単)	「Visuddhimagga と Samantapasadika(2)」『仏教大学総合研究所紀要』5号、57~81頁	1998. 3
論文(単)	“Buddhist Sects in the Asoka Period(7) —The Vibhāsa and the Sariputrāpariprocchā—” 仏教研究(27号)、1~55頁	1998. 3
論文(単)	「原始仏教の女性観」『真宗高田派教学院紀要』3号、146~158頁	1998. 5
論文(単)	「ブツダの龍退治」『世界の龍の話』、三弥井書店、90~103頁	1998. 7
論文(単)	「部派分派図の表記方法」『印度学仏教学研究』第47巻1号、385~377頁	1998.12
論文(単)	「Visuddhimagga と Samantapasadika(3)」『仏教大学総合研究所紀要』6号、151~178頁	1999. 3
論文(単)	“Buddhist Sects in the Asoka Period(8) —Supplementary Argument—” 仏教研究(28号)、1~10頁	1999. 3
論文(単)	「Samantapasadika と律、波羅夷第二条を中心とした考察(1)」『仏教研究』第29号、69~89頁	2000. 3
論文(単)	「「無一物」と「自活の放棄」」『印度哲学仏教学』第15号、21~34頁	2000.10
論文(単)	「婆沙論と律」『印度学仏教学研究』第49巻1号、421~413頁	2000.12
論文(単)	「仏教における律蔵の役割」『戒律文化』創刊号、347頁	2002. 3
論文(単)	「部派仏教の概念に関するいささか奇妙な提言」『櫻部建博士喜寿記念論集 初期仏教からアビダルマへ』、平楽寺書店、57~71頁	2002. 5
論文(単)	「インド仏教の中の民間習俗」『宗教研究』第333号、235(453)~476(258)頁	2002. 9
論文(単)	“Method of Buddhist Sects in the Asoka Period”, Buddhist and Indian Studies in Honor of Professor Sodo	2002.12

	Mori、(森祖道博士頌寿記念・仏教学インド学論集)、国際仏教徒協会、311~333頁	
論文(単)	「アランヤにおける比丘の生活」『印度学仏教学研究』第51巻2号、221~227頁	2003. 3
論文(単)	「インド仏教における儀礼と習俗」『佛教史学会50周年記念論集、仏教の歴史的、地域的展開』、法蔵館、163~182頁	2003. 3
論文(単)	「六足と「婆沙論」」『印度学仏教学研究』第52巻1号、142~147頁	2003. 12
論文(単)	“Aranya Dwellers in Buddhism” 仏教研究(第32号)、1~13頁	2004. 3
論文(単)	「アランヤの空間定義」『神子上恵生教授頌寿記念論集インド哲学仏教思想論集』、127~146頁	2004. 3
論文(単)	「インド仏教史の新たな視点 現代仏教学にパラダイムシフトは可能か」『駒澤短期大学仏教論集』第10号	2004. 10
論文(単)	「神通力の獲得方法・続」『竹貫元勝博士還暦記念論文集・禅とその周辺学の研究』、永田文昌堂、127~136頁	2005. 1
論文(単)	「尸陀槃尼撰『革卑婆沙論』と浮陀跋摩等訳『阿毘曇毘婆沙論』の対照表」『佛教研究』第33号、51~82頁	2005. 3
論文(単)	“A Problem in the Re-establishment of the Bhikkunisaṅgha in Modern Theravada Buddhism” The Eastern Buddhist(New Series), XXXVI, 1 and 2, pp.184~191.	2005. 12
論文(単)	「律蔵成立問題に関する現在の状況」『印度学仏教学研究』第54巻第2号、175~182頁	2006. 3
論文(単)	「仏教の自然観」『財団法人松ヶ岡文庫研究年報』第20号、19~35頁	2006. 3
論文(単)	「〈戒〉と〈律〉」『シリーズ思想の身体 六巻 戒の巻』、春秋社、105~123頁	2006. 8
論文(単)	「律蔵の中のアディカラナ1」『仏教研究』第35号、135~193頁	2007. 3
論文(単)	「「婆沙論」諸本の相互関係」『印度学仏教学研究』第56巻第1号、350(167)~344(173)頁	2007. 12
論文(単)	「律蔵の中のアディカラナ2」『仏教研究』第36巻、135~166頁	2008. 3
論文(単)	“A Basic Approach for Research on the Origins of Mahāyāna Buddhism”, Acta Asiatica, vol.96, pp.25~46	2009. 3

論文(単)	「有部の極微説」『印度学仏教学研究』第57巻第2号、932(211)～926(217)頁	2009. 3
論文(単)	「律蔵の中のアディカラナ3」『仏教研究』第37巻、141～189頁	2009. 3
論文(単)	「僧団の金融業」『戒律と倫理』日本仏教学会編、平楽寺書店、167～179頁	2009. 3
論文(単)	「五色根は透明か」『臨済宗妙心寺派教学研究紀要』第7号、1～16頁	2009. 5
論文(単)	「阿闍仏国経のスピード感」『印度哲学仏教学』第24号、69～82頁	2009. 10
論文(単)	韓国語訳「阿闍仏国経のスピード感」『元暁學研究』（韓国、元暁學研究院）第14号、37～68頁	2009. 12
論文(単)	「律蔵の中のアディカラナ4-(1)」『仏教研究』第38巻、163～190頁	2010. 2
論文(単)	「「娑婆羅論」の構造分析における留意点」『印度学仏教学研究』第59巻第1号、911(164)～903(172)頁	2011. 3
論文(単)	「律蔵の中のアディカラナ4-(2)」『仏教研究』第39巻、127～154頁	2011. 3
論文(単)	「大乘仏教起源論の展望」『シリーズ大乘仏教(1) 大乘仏教とは何か』、春秋社、73～112頁	2011. 6
論文(単)	「波羅夷罪の成立史的考察 比丘の波羅夷第四条」『印度学仏教学研究』第60巻第1号、347(212)～339(220)頁	2011. 12
論文(単)	「律蔵の中のアディカラナ 5」『仏教研究』第40巻、161～181頁	2012. 3
論文(単)	「律蔵の解体的研究一序説一」『禪學研究』第90号、1～12頁	2012. 12
論文(単)	「下田正弘とグレゴリー・ショペン、大乘仏教の起源をめぐって」『印度学仏教学研究』第61巻第1号、177～185頁	2012. 12
論文(単)	「律蔵の中のアディカラナ 6」『福原隆善先生古希記念論集仏法僧論』、山喜房佛書林、1～122	2013. 2
論文(単)	「律蔵の中のアディカラナ vivādamūla」『印度学仏教学研究』第62巻第1号、338(191)～331(198)頁	2013. 12
論文(単)	「比丘波逸提21, 22, 23, 24条の問題点」『花園大学文学部研究紀要』第46号、35～52頁	2014. 3
論文(単)	「律蔵の中のアディカラナ 7」『禪學研究』第92号、1～21	2014. 3

	頁（巻末より）	
論文（単）	「律蔵の中のアディカラナ 9」『花園大学文学部研究紀要』第47号、35-61頁（巻末より）	2015. 3
論文（単）	「有部の順解脱分と「想起触媒型」大乘經典」『印度学仏教学研究』第64巻第1号、348(177)-341(184)頁	2015. 12
論文（単）	「第二結集記事における『摩訶僧祇律』の特殊性 —なぜ十事が現れないのか—」『インド学チベット学研究』第19号、1-30頁	2015. 12
論文（単）	「律蔵解体研究序説」李薇（訳），『中国佛学』（总第36期）2015年第1期、113-128頁	2015.
論文（単）	「佐佐木闲 第二結集記事《摩訶僧祇律》の特殊性— 为何没有言及十事？」李薇（訳）『人文宗教研究』 <i>(Journal of Humanistic Religion)</i> 、vol. 6 no. 1、 129-164頁	2016. 8
論文（単）	「学処解説の違いから見た有部系律蔵の系統分類」『印度学仏教学研究』第六十五巻第二号、809(230)-802(237)頁	2017. 3
論文（単）	「ブッダの食生活」、安永祖堂・松田隆行編『三国伝来 仏の教えを味わう インド・中国・日本の仏教と「食」』、臨川書店、9-62頁	2017. 6
論文（単）	‘Analytical Study of the Monks’ <i>pācittiya</i> 波逸提 Rulus’. In Susan Andrews, Jinhua Chen, Cuilan Liu eds. <i>Rules of Engagement, Medieval Traditions of Buddhist Monastic Regulation</i> . (Hamburg Buddhist Studies 9). Bohum/Freiburg: projectverlag: 317-331.	2017
論文（単）	Who Used the Sarvāstivāda Vinaya and the Mūlasarvāstivāda Vinaya? Lutz Edzard, Jens Borgland, Ute Hüsken ed. <i>Reading Slowly, A Festschrift for Jens E. Braarvigi</i> , Harrassowitz Verlag, pp. 357-373.	2018
論文（単）	「『根本説一切有部毘奈耶』波逸底迦21条におけるチューラパンタカの物語—「根本有部律」の編纂目的との関係において」『インド学チベット学研究』第21号、1~28頁	2018

論文(単)	“The Concept of ‘Remodeling the World’” . in Paul Harrison ed. <i>Setting Out on the Great Way, Essays on Early Mahāyāna Buddhism</i> . Equinox Publishing, Sheffield, pp. 141–176.	2018. 10
論文(単)	「捨墮法「雨浴衣戒」の考察」『印度学仏教学研究』第六十七巻第二号 pp. 1025(18)–1019(24).	2019. 3
論文(単)	「鈴木大拙 禅を世界に広めた国際人」, 筒井清忠編『昭和史講義【戦前文化人編】』(ちくま新書), 51–67.	2019. 7
論文(単)	「律蔵「不定法」と覓罪相(tassapāpiyyasikā)の関係」『印度学仏教学研究』第六十八巻第一号, pp. 456(93)–450(99).	2020. 3
論文(単)	How Was an Āgama/Nikāya Scripture Composed, The Case of Sāmagāmasutta, 『インド学チベット学研究』第24号, 1–48.	2021. 3
論文(共)	「サマンタパーサーディカー研究序説」『パーリ学仏教文化』10号、25～35頁	1997. 5
論文(共)	(join work with Yamagiwa Nobuyuki) “A Vinaya Fragment on the Qualifications of a Vinayadhara”, Jens Braavig ed., <i>Buddhist Manuscripts, Vol. III</i> , pp.189～193.	2007
書評(単)	「盛永宗興『禅と生命科学』」『花園大学文学部研究紀要』27号、145～159頁	1995. 3
書評(単)	「平川彰編『真諦訳対校阿毘達磨俱舍論』」『花園大学文学部研究紀要』第31号、99～126頁	1999. 3
書評(単)	“The Mahāparinirvāna Sūtra and the Origins of Mahāyāna Buddhism”, <i>Japanese Journal of Religious Studies</i> , Vol. 26 NOS. 1–2, pp. 189～197.	1999. 4
書評(単)	「小谷信千代『法と行としての仏教』」『仏教学セミナー』74号、35～42頁	2001. 10
書評(単)	「朝永振一郎『日記・書簡』(滞独日記)」『科学者の本棚』、岩波書店	2011. 9
書評(単)	『日経サイエンス Book Review 特集 フレッシュマンのための読者ガイド』「科学と人生の道しるべに」	2014. 5
書評(単)	魚川祐司「仏教思想のゼロポイント、悟りとは何か」(新潮社)の書評を『波』(新潮社)寄稿	
解説文(単)	「流麗な日本語で読む唯一至高の「ブツダのことば」」『阿含經典2』増谷文雄訳(ちくま学芸文庫)、筑摩書房、633～646頁	2012. 9

口頭発表 (単)	“The Conception of Sectarian Buddhism”、「大乘仏教の起源」に関する学会、米国スタンフォード大学	2001. 5
口頭発表 (単)	「仏教僧団における律蔵の役割」、第1回戒律文化研究会、西大寺	2001. 6
口頭発表 (単)	「因果性と自然」、日本仏教学会学術大会、京都女子大学	2002. 9
口頭発表 (単)	“Aranya Dwellers in Buddhism”, International Association of Buddhist Studies 学術研究大会、バンコクチュラロンコン大学	2002. 12
口頭発表 (単)	「なにが大乗仏教の起源なのか」、第48回国際東方学会会議・「大乘仏教の起源」シンポジウム、日本教育会館	2003. 5
口頭発表 (単)	「六足と婆沙論」、印度学仏教学会学術大会、佛教大学	2003. 9
口頭発表 (単)	「大乘仏教の起源」、韓国東国大学	2004. 8
口頭発表 (単)	“A Problem in Reestablishment of Bhikkhuni Sangha in the Theravada Buddhism”、米国 UCLA でのシンポジウム “Buddhism in (or out of) Time”	2004. 10
口頭発表 (単)	「律蔵の成立に関する現在の状況」、日本印度学仏教学会、四天王寺国際仏教大学	2005. 7
口頭発表 (単)	「仏教を中心とした死の種々相」、東洋大学文学部	2005. 11
口頭発表 (単)	「仏教における戒と律の理念」、韓国東国大学	2006. 4
口頭発表 (単)	“Celibacy in Ancient Indian Buddhism”, 韓国高麗大学校学会 Celibacy and Enlightenment/Salvation	2007. 8
口頭発表 (単)	「婆沙論諸本の相互関係」、日本印度学仏教学会、四国大学	2007. 9
口頭発表 (単)	「大乘仏教の起源に関する研究方法」、北海道印度学仏教学会、北海道大学	2007. 12
口頭発表 (単)	「犀の角たちへ 2」、大阪大学基礎工学部「知と行動研究」第5回シンポジウム、滋賀県立県民交流センター	2008. 3
口頭発表 (単)	「『婆娑論』研究の意味」、韓国結集仏教学大会、ソウル東国大学校	2008. 5
口頭発表 (単)	「五色根の形状」、日本印度学仏教学会学術大会、愛知学院大学	2008. 9
口頭発表(単)	「僧団の金融業」、日本仏教学会学術大会、叡山学院	2008. 9

口頭発表 (単)	「仏教僧団の理念」、京都哲学基金主催シンポジウム「仏教とは何か 2」、京都ガーデンパレス	2008. 9
口頭発表 (単)	「科学と社会」、総合研究大学院大学セミナー	2008. 10
口頭発表 (単)	「進化論の歴史」、大阪大学基礎工学部「知と行動研究」第6回シンポジウム、大阪みのお山荘	2008. 11
口頭発表 (単)	「『摩訶僧祇律』と上座部系律蔵の関係」、仏教学シンポジウム、創価大学	2008. 11
口頭発表 (単)	「神なき世界の仏教哲学」、フォーラム新・地球学の世紀、東京元町スペースU	2009. 4
口頭発表 (単)	「阿闍仏国経にみられる修行観」、元暁学会、東国大学慶州キャンパス	2009. 11
口頭発表 (単)	「仏教における時間と空間の認識」、高等研プロジェクト、大阪大学豊中キャンパス内博物館	2009. 12
口頭発表 (単)	「仏教の中の医療」、韓国東国大学校付属病院	2010. 11
口頭発表 (単)	“An Analytical Study of the Bhikṣuṇī Pārājika rules in the Vinayas”、マクマスター大学・トロント大学・沼田仏教研究プログラム共催学会「Buddhist Nuns in India」、カナダトロント	2011. 4
口頭発表 (単)	「パーリ学仏教文化学会」記念シンポジウム、コメンテーターとして発表、東京大学	2011. 5
口頭発表 (単)	“An Analytical Study of the First Pārājika Rules for the Monk”、第16回 International Association of Buddhist Studies 学術大会、台湾法鼓山仏教大学	2011. 6
口頭発表 (単)	「波羅夷罪の成立史的考察 比丘の波羅夷第四条」、日本印度学仏教学会学術大会、龍谷大学大宮学舎	2011. 9
口頭発表 (単)	「律蔵の現代的意味」、仏教大学仏教学会	2011. 12
口頭発表 (単)	「下田正弘とグレゴリー・ショペン」、日本印度学仏教学会、鶴見大学	2012. 6
口頭発表 (単)	“The Concept of Remodeling the World”、「大乘仏教の起源」学会、英国・カルディフ大学	2012. 7
口頭発表 (単)	「律蔵の中のアディカラナ 7」、禪學研究大会、花園大学	2012. 11
口頭発表 (単)	日本仏教心理学会コメンテーター、龍谷大学	2012. 12

口頭発表 (単)	「仏教の組織論 サンガと律蔵」、地域体系研究会(明治大学教授大沼保。昭氏主宰)、鹿児島 Sun Royal Hotel	2015. 2
口頭発表 (単)	「ブッダのことば」 佐賀県武雄市市民大学(聴衆 140 名) スカイプを用いたサテライト授業	2017. 1
口頭発表 (単)	「仏教の独自性とは何か」 東洋大学国際哲学研究センター主催、東洋大学佛教青年会共催の連続研究会「現代社会が直面する宗教問題」第2回	2017. 1
口頭発表 (単)	「律蔵の解体的研究 アディカラナ編」 東京都文京区国際仏教学大学院大学において講義。	2017. 1
口頭発表 (単)	「大乘仏教起源説に附いて」「科学と仏教」久留米真宗大谷派九州教学研究所で講義。(6時間)	2017. 4
口頭発表 (単)	「Organizational Theory in Buddhism」カナダバンクーバーのBritish Columbia大学で開催された「Buddhism and Economy」学会で発表。	2017. 6
口頭発表 (単)	「Why Does the Mūlasarvāstī vāda - vinaya Contain a Large Number of Tales?」カナダ、トロント大学で開催されたIABS大会に参加。研究発表。	2017. 8
口頭発表 (単)	天龍寺塔頭永明院で臨済宗高等布教師のための勉強会(東方学院集中講義も兼ねる)。	2017. 9
口頭発表 (単)	中国杭州靈隱寺において、2017年中国佛教講經研究班において、中国人僧侶のための講座講師。(6時間)。通訳は花園大学留学生の呉氏。	2017. 9
口頭発表 (単)	日本印度学仏教学会学術大会(東洋大学)に参加。研究発表。「捨墮法「雨浴衣戒」の考察」	2018. 9
口頭発表 (単)	龍谷大学大宮学舎で開催された国際シンポジウム「文献学上の自律生活と現在の自律生活」において発表。演題は「律蔵の意義と理念」	2018. 11
口頭発表 (単)	東洋大学で開催された日本仏教学会に参加。第二セッションのコメンテーターを務める。	2019. 8
口頭発表 (単)	仏教大学で開催された日本印度学仏教学会学術大会で研究発表。発表題目は「律蔵「不定法」と覓罪相(tassapāpiyyasikā)の関係」。	2019. 9
口頭発表 (単)	中国の北京大学哲学科(宗教学系)および北京大学佛學教育研究中心主催の研究集会「律蔵と阿毘達磨の比較研究」において主旨講演。演題は「律蔵と阿毘達磨の接点」。司	2019. 9

	会は李四龍教授。	
口頭発表 (単)	北京大学宗教文化研究院および北京大学人文学部主催の北京人文講座において講演。演題は「仏教史における空の重要性」。司会は李四龍教授。	2019. 9
口頭発表 (単)	カナダのトロント大学 Department and Centre for the Study of Religion において Numata lecturer として Reading group meeting で発表。発表題目は “Research on Adhikaraṇa”。	2019. 12
口頭発表 (単)	カナダの McMaster 大学 Religious Studies において Numata lecturer として発表。発表題目は “To What Extent Can the Vinaya be Dissected? (Who do the Ten Points not Appear in the Mahāsāṃghika Vinaya?)”。	2019. 12
口頭発表 (単)	花園大学で開催された禅学研究大会で研究発表。発表題目は「阿含経はどのようにして作られたのか —『サーマガーマ経』の事例」。	2020. 11
口頭発表 (単)	宗教倫理学会研究会 (Zoom) で発表。発表題目は「世間と出世間」。	2021. 5
講演 (単)	「優波離尊者に学ぶ」、仏教伝道協会第 31 回実践布教研究会、妙心寺微妙院	2001. 6
講演 (単)	「仏教僧団と律」、浄土真宗高田派本山 (専修寺)	2001. 8
講演 (単)	「大乘仏教とは何か」、浄土真宗高田派別院護法団	2001. 8
講演 (単)	「現代日本仏教の課題」、天台宗 2010 年会	2001. 10
講演 (単)	「交わるか交わらざるか—科学と宗教の対話—」、「明新会」総会記念講演、福井市フェニックスプラザ	2002. 5
講演 (単)	「仏教の中の律蔵」、浜松方広寺	2002. 6
講演 (単)	「世界史の中の仏教」、近畿「明新会」総会記念講演、大阪リッツカールトンホテル	2002. 10
講演 (単)	「仏教における律蔵の役割」、南禅寺住職研修会	2003. 5
講演 (単)	「仏教の中の戒律」、臨済宗青年僧の会、からすま京都ホテル	2003. 9
講演 (単)	「インド仏教史の新たな視点 現代仏教学にパラダイムシフトは可能か」、駒澤短期大学	2003. 11
講演 (単)	「現代仏教の律蔵」、四国臨黄の会	2003. 11
講演 (単)	「律蔵研究の課題」、韓国海印寺律院	2004. 8
講演 (単)	「律蔵の理念」、韓国海印寺僧伽大学	2004. 8
講演 (単)	「仏教における授戒の意義」、奈良西大寺受戒会	2004. 11

講演(単)	「仏教僧団の意義」、曹洞宗布教研修会	2004. 12
講演(単)	「ジャータカ」、仏教大学四条センター	2005. 4~6
講演(単)	「仏教史Ⅰ」、花園会夏期講座	2005. 8
講演(単)	「戒律の意味」、曹洞宗中国管区大会記念講演	2005. 9
講演(単)	「インド仏教の誕生」、東福寺即宗院	2005. 10
講演(単)	「出家と受戒」曹洞宗薪水会記念大会講演	2005. 11
講演(単)	「仏教を中心とした死の種々相」、東洋大学文学部	2005. 11
講演(単)	「仏教の戒と律Ⅱ」、曹洞宗近畿管区教科センター	2005. 12
講演(単)	「進化論と仏教的世界観」、東京龍雲寺	2006. 4
講演(単)	「日本人はどこからきたか」、福井市立博物館	2006. 4
講演(単)	「数学的思考と仏陀の悟り、東京龍雲寺」	2006. 5
講演(単)	「インド仏教の神様たち 2」、東福寺	2006. 5
講演(単)	「科学の宗教性と仏教」、東京龍雲寺	2006. 6
講演(単)	「仏教の誕生」、曹洞宗北海道管区教化センター	2006. 7
講演(単)	「なぜ仏教は生まれたか」、広島仏通寺	2006. 7
講演(単)	「仏教教団史の謎」、仏教大学四条センター	2006. 8
講演(単)	「インド仏教の歴史」、花園大学	2006. 8
講演(単)	「仏教の中の律」、曹洞宗鳥取県宗務所現職研修会	2006. 8
講演(単)	「大乘仏教の成立」、仏教大学四条センター	2006. 9
講演(単)	「インドの仏教」、曹洞宗島根県宗務所現職研究会	2006. 9
講演(単)	「原始仏教の理念」、曹洞宗広島県宗務所現職研究会	2006. 9
講演(単)	「仏教と環境問題」、国際仏教学大学院大学	2006. 11
講演(単)	「仏教の意味」、花園洗心会	2006. 11
講演(単)	「仏教とは何か」、私立大学図書館協会西地区部会京都地区協議会研修大会	2006. 11
講演(単)	「インド仏教の神様たち 3」、東福寺	2006. 12
講演(単)	「『犀の角たち』勉強会」、武蔵野大学	2006. 12
講演(単)	「インドの神様たち 3」、東福寺	2007. 4
講演(単)	「お経の歴史」、東京龍雲寺	2007. 5
講演(単)	「犀の角たち」、テレビ番組「比叡の光」出演	2007. 7
講演(単)	「仏教の誕生」、三重県藤原町文化会館「暁天講座」	2007. 8
講演(単)	「インド仏教史」、花園会一期生対象講義	2007. 9
講演(単)	「戒律の世界」、曹洞宗中国管区布教師講習会	2007. 9

講演(単)	「犀の角たち 一人ゆく勇者の世界」、大阪大学基礎工学部「知と行動セミナー」	2007. 10
講演(単)	「インドの神様たち 4」、東福寺	2007. 11
講演(単)	「お釈迦様から量子力学まで」10時間マラソン講演、川西市岡本寺	2007. 12
講演(単)	「仏教は誰を救うのか」、北海道留萌市光明寺	2007. 12
講演(単)	「古代インドにおける仏教僧団の諸形態」、「シルクロード・奈良国際シンポジウム 2007 インド世界への憧れ」専門セミナー	2007. 12
講演(共)	「仏教の未来と共生」、シルクロード・奈良国際シンポジウム 2007 インド世界への憧れ」公開セミナーパネルディスカッション	2007. 12
講演(単)	「華嚴経の成仏思想」、グレートブッダシンポジウム、東大寺	2007. 12
講演(単)	「仏教の本義」、京都仏教クラブ、京都センチュリーホテル	2008. 7
講演(単)	「仏教の意味」、鎌倉円覚寺夏期講座	2008. 8
講演(単)	「仏教の僧団生活」、相国寺暁天講座	2008. 8
講演(単)	「科学と仏教の共通性」、長野善光寺	2008. 8
講演(共)	「科学と仏教の接点」(大阪大学藤田一郎氏とのセッショントーク)、東京大学駒場キャンパス	2008. 9
講演(単)	「仏教を現代に生かす」、花園会四国地区講演会	2008. 10
講演(単)	「釈迦の智慧を今に生かす」、奈良東大寺	2008. 10
講演(共)	「記憶が作る私」、第2回「科学と仏教の接点」(大阪大学藤田一郎氏とのセッショントーク)	2009. 5
講演(単)	「仏教の成立と変遷」、朝日カルチャーセンター	2009. 5
講演(単)	「日々是修行」、岡山「こころといのちを考える会」	2009. 6
講演(共)	「カオスの中の意識」、第3回「科学と仏教の接点」(東京大学合原幸一氏とのセッショントーク)、東京大学駒場キャンパス	2009. 10
講演(単)	「犀の角たち」、山科花園会	2009. 10
講演(単)	「釈尊の生涯」、朝日カルチャーセンター	2009. 11
講演(単)	「仏教の意味」、静岡臨濟寺	2009. 11
講演(単)	「仏教の意味」、妙心寺塔頭慈雲院における法話会	2010. 1
講演(単)	「菩薩とはどういう人たちなのか」、金沢文庫	2010. 2

講演(単)	「釈迦の教え」、馬込なかよし幼稚園母の会、東京馬込なかよし幼稚園	2010. 2
講演(単)	「仏教の意味 2」、ZEN カルチャー、静岡臨濟寺	2010. 2
講演(単)	「仏教の本質」、千里ライフサイエンスフォーラム定例講演会、千里ライフサイエンスビル	2010. 3
講演(単)	「生物学と仏教」、ZEN カルチャー(齋藤成也氏とセッション)、静岡臨濟寺	2010. 3
講演(単)	「2500年続いた組織」、大阪中之島朝日カルチャーセンター	2010. 3
講演(単)	「仏教における戒と恥」、花園大学(玄侑宗久氏と講演)	2010. 4
講演(単)	「日々是修行」、中国新聞文化センター30周年記念講演、広島市中国新聞社ビル	2010. 5
講演(単)	「心はフラクタルか」、東京禅センター・花園大学公開講座「科学と仏教の接点」第3回(東大教授合原幸一氏とセッション)、東京世田谷龍雲寺本堂	2010. 5
講演(単)	「多様化した仏教の現代的多様性について」、龍谷大学アジア仏教文化センター・宗教部主催講演会、龍谷大学大宮学舎	2010. 6
講演(単)	「釈迦の弟子たち」、大阪中之島朝日カルチャーセンター	2010. 6
講演(単)	「仏教の戒律と僧侶の生活」、臨濟宗愛知西教区寺院セミナー講演、名古屋都市センター	2010. 6
講演(単)	「仏とはなにか、菩薩とはなにか」、川西市岡本寺講演会	2010. 6
講演(単)	「仏教からみた科学者という生き方」、京都大学工学部檜山為二郎教授退職記念講演会、京都ホテルオークラ	2010. 7
講演(単)	「殺生、自殺について」、妙心寺派布教師講習会	2010. 9
講演(単)	「仏弟子伝」、大阪中之島、朝日カルチャーセンター	2010. 9
講演(共)	「脳科学と仏教」、花園大学無聖館ホール(大阪大学教授藤田一郎氏、佐藤宏道氏、大澤五住氏とのトークセッション)	2010.10
講演(共)	「宇宙の起源、生命の起源、そしてヒトの起源 パート1」、東京大学駒場キャンパス数理科学研究棟(物理学者湯川哲之氏、生物学者齋藤成也氏とのトークセッション)	2010.10
講演(単)	「原始仏教の戒律」、有楽町よみうりホール	2010.11
講演(単)	「釈迦の生き方」、愛知学院大学禅研究所	2010.12
講演(単)	「対談 科学と仏教の対話—生命観をめぐって—」、千里ライフサイエンスフォーラム(国立遺伝学研究所齋藤成也)	2011. 3

	教授と対談)	
講演(単)	「宇宙の起源、生命の起源、そしてヒトの起源 パート2」、 「科学と仏教の接点」公開講座第6回(物理学者湯川哲之氏、 生物学者齋藤成也氏とのトークセッション)、東京世田谷龍雲寺本堂	2011. 5
講演(単)	「オウム真理教の暴力性」、K-GURS チェーンレクチャー 講義、同志社大学	2011. 6
講演(単)	「老いることの豊かさについて」、日本老年医学会特別講演、 東京京王プラザホテル	2011. 6
講演(単)	「現代における仏教的生活」、REBT 学会基調講演、龍谷 大学	2011. 6
講演(単)	「釈迦とドラッカー」、東京紀伊国屋新宿南店内サザンシアター (岩崎夏海氏と対談)	2011. 7
講演(単)	若手禅僧のための講習会「パーティモッカ研究会」講師、 天竜寺塔頭永明院	2011. 8
講演(単)	「大乘の仏と菩薩」、東京増上寺	2011. 9
講演(共)	「この世で一番不思議な話 量子論の世界観」、「科学と 仏教の接点Ⅶ」(物理学者東工大教授細谷暁夫氏とトーク セッション)、東京大学数理科学研究棟	2011. 10
講演(単)	「心の医療としての仏教」、京都大学大学院医学研究科	2011. 11
講演(単)	「釈迦の智慧で現代を生きる」、洗心会	2011. 11
講演(単)	「律蔵の現代的意味」、仏教大学仏教学会	2011. 12
講演(単)	「仏教とはどういう宗教なのか」、曹洞宗「禅を聞く会」	2012. 1
講演(単)	NHK文化センター京都校で連続講義(月1回)	2012. 4~ 2013. 3
講演(単)	「仏教からみた持続的組織論」、京都大学医学部杉浦ホール	2012. 4
講演(単)	「ブッダの教えで生きるということ」、八幡円福寺	2012. 5
講演(単)	「科学と仏教の接点Ⅷ」(理論物理学者細谷暁夫氏との公開 トークセッション)、東京龍雲寺	2012. 5
講演(単)	「これからの日本を生きるための律の智慧」、唐招提寺	2012. 6
講演(単)	「仏教の意味」、浅草公会堂	2012. 6
講演(単)	「これからのインド仏教学」(中村元先生生誕100年記念 講演会)、キャンパスプラザ京都	2012. 6
講演(単)	「ブッダ 真理のことば」、川西市岡本寺	2012. 7
講演(単)	「釈迦の教えと現代生活」、京都市日蓮宗本山本隆寺暁天	2012. 8

	講座	
講演(単)	「出家修行者の生活規範」、花園大学夏期講座	2012. 8
講演(単)	「アビダルマ哲学」、天龍寺塔頭永明院	2012. 8
講演(単)	「科学と仏教の接点viii」(心臓外科医の南淵氏と3時間の公開トークセッション)、東京大学駒場キャンパス数理科学研究棟	2012. 10
講演(単)	「ブッダの生涯とその言葉」、NHK文化センター名古屋校	2012. 11
講演(単)	「現代生活と仏教の接点」、妙心寺布教師会、花園会館	2013. 2
講演(単)	「ダンマパダの教え」、曹洞宗遊行会、東京グランドホテル	2013. 2
講演(単)	「仏教の思想」、広島県立大学	2013. 3
講演(単)	「脳科学と仏教の対話、変えられる自分と変えられない自分」(大阪大学教授藤田一郎氏とトークセッション)、オムロン文化フォーラム	2013. 4
講演(単)	「科学と仏教の接点」(講師:心臓外科医南淵氏・大正大学教授野口圭也氏)、東京世田谷龍雲寺本堂	2013. 5
講演(単)	「仏教的世界観で現代を生きる」、武蔵野大学仏教文化研究所	2013. 6
講演(単)	中国杭州で開催された「戒律学会」での学術発表及び基調講演	2013. 8
講演(単)	「ブッダのことば」、若手禅僧のための講習会、天龍寺塔頭永明院	2013. 8
講演(単)	「律蔵の中のアディカラナ vivādamūla」日本印度学仏教学会、松江市	2013. 8~9
講演(単)	日本佛教学会において司会、早稲田大学	2013. 9
講演(単)	「科学と仏教の接点」(講師:地球物理学者松井孝典氏)、東大駒場キャンパス数理科学研究棟	2013. 10
講演(単)	「仏教の誕生」、足羽三山文化協議会講演、福井市おさごえ文化村	2013. 10
講演(単)	「ブッダの生涯と思想」、叡山学院公開講座	2013. 11
講演(単)	地球物理学の公開講演会「スリランカの赤い雨」を主催・司会、(講師:松井孝典氏・チャンドラ・ウィクラマシングゲ氏、通訳:巖亮氏)	2013. 11
講演(単)	「大乘仏教の起源に関する諸問題」、大谷大学仏教学会公開講演会	2013. 12

講演(単)	「シャカとは誰か 仏教の始まりと現在」大東文化大学文学部特別講義	2013. 12
講演(共)	「白隠フォーラム in Tokyo」(物理学者佐藤克彦氏とトークセッション後、国際禅学研究所芳澤教授も交えて鼎談)、東京新宿紀伊國屋ホール	2015. 1
講演(単)	「ブッダの教えとはなにか」、日本ヨーガ禅道院研修会、仁和寺御室会館	2015. 4
講演(単)	「仏教が語る二千年前の認知科学」、京都薬科大学の京都学講座	2015. 5
講演(共)	「科学と仏教の接点十四」、東京禅センター公開トークセッション(大阪大学井元信之教授と量子論について対論)、東京 野沢龍雲寺	2015. 5
講演(単)	「出家としての科学界」、近畿化学協会、大阪科学技術センター	2015. 5
講演(共)	「宇宙物理学と仏教の対話—この世の真理はどこにあるのかその1」、科学と仏教についてトークセッション第1回(理論物理学者 大栗博司氏(カリフォルニア工科大学教授)と対談)、名古屋 栄中日文化センター	2015. 5
講演(単)	「阿含経」、東京禅センター講義、東京・野沢龍雲寺	2015. 6
講演(単)	「阿含経の教え」、仏教マラソン講座、川西市 岡本寺	2015. 6
講演(単)	「涅槃経」、曹洞宗新潟県第四宗務所	2015. 7
講演(単)	「ブッダの言葉」、日本仏教鑽仰会、東京 中野サンプラザ、	2015. 7
講演(単)	「仏教における科学と信仰」、東京三田 仏教伝道協会センタービル	2015. 7
講演(単)	「ブッダのことば」、浜松 大本山方広寺	2015. 8
講演(単)	「ブッダの修行法」、花園会夏期講座、花園会館	2015. 8
講演(単)	「インド仏教概論」、東方研究会(永明院若手僧侶の会メンバー計約40名に講座)、天龍寺塔頭永明院	2015. 9. 2 ~9. 3
講演(単)	「有部の順解脱文と「想起触媒」型大乘経典」、日本印度学仏教学会第68回学術大会研究発表、高野山大学	2015. 9
講演(共)	「宇宙物理学と仏教の対話—この世の真理はどこにあるのか第2回」、科学と仏教についてトークセッション第2回(理論物理学者 大栗博司氏(カリフォルニア工科大学教授)と対談)、名古屋 栄中日文化センター	2015. 9
講演(単)	K-GURS 第3回評議会ならびに宗教研究会にてコメンテーターを務める、大谷大学	2015. 10

講演(共)	「見るとはどういうことか」、大阪大学教授 藤田一郎氏と公開トークセッション、大阪北区 中央電気倶楽部	2015. 11
講演(単)	「仏教修行の意味」、圓福寺僧堂 雲水たちへ講座、京都八幡市	2015. 11
講演(単)	「仏教が説く安らぎの世界」、静岡市 宝泰寺、	2015. 12
講演(単)	「宇宙物理学と仏教の対話—この世の真理はどこにあるのか第3回」、科学と仏教についてトークセッション第3回(理論物理学者 大栗博司氏(カリフォルニア工科大学教授)と対談)、名古屋 栄中日文化センター	2016. 1
講演(単)	香川県坂出市の協和化学工業において社員研修のための講演。「仏教の組織論」	2016. 1. 15
講演(単)	名古屋、栄中日文化センターで、理論物理学者大栗博司氏(カリフォルニア工科大学教授)と、科学と仏教について3時間のトークセッション。「宇宙物理学と仏教の対話—この世の真理はどこにあるのか」第3回。	2016. 1. 18
講演(単)	西本願寺大阪別院で講演「戒律と真宗」127	2016. 2. 10
講演(単)	京都大学楽友会館において、クオリアAGORAで講演とディスカッション。「科学と仏教の関連性」	2016. 3. 17
講演(単)	東京、野澤龍雲寺においてダンマトーク公開講座。「阿含経解説2」	2016. 4. 23
講演(単)	曹洞宗関東管区布教師講習会で講演。「仏教の組織論」	2016. 6. 3
講演(単)	京都左京区医師会で講演。烏丸京都ホテル。「仏教と医療」	2016. 8. 6
講演(単)	日本印度学仏教学会学術大会で研究発表。「学処解説の違いから見た有部系律蔵の系統分類」	2016. 9. 3
講演(単)	日本印度学仏教学会学術大会でパネル発表。「平川説を越えるための条件」	2016. 9. 4
講演(単)	天龍寺塔頭永明院において研修講座。「大乘經典概論」	2016. 9. 7~8
講演(単)	大垣市、豊田マネジメント研究所主催のKAIZENSummmitで講演。「現代におけるブッダの教えの意味」	2016. 10. 6
講演(単)	妙心寺派丹後教区花園会地方研究会で講演。「ブッダの教えで現代を生きる」	2016. 11. 1
講演(単)	京都大学理学部基礎物理研究所においてユニットセミナー講演。「科学と仏教」	2016. 11. 25
講演(単)	「般若心経 その2」圓福僧堂(京都府八幡市)で修行僧のための講義(海清寺の修行僧と合同)。	2017. 5. 22
講演(単)	「現代人のためのブッダの教え」有楽町朝日ホールで第33回東大寺文化講演会	2017. 5. 27

講演(単)	建仁寺暁天坐禅会および緑陰講座で講演	2017. 7. 8
講演(単)	「ブッダの教えを説く」花園会館において、臨済宗京都両丹後教区住職研修会で講演。	2017. 7. 12
講演(単)	「現代社会の中の仏教」浄土宗青年会全国大会（名古屋マリオットアソシア）で講演。	2017. 8. 29
講演(単)	曹洞宗兵庫第一教区現職研究会（三田ホテル）で講演。	2017. 9. 4
講演(単)	「釈迦の教えと現代仏教の問題点」美濃市道樹寺において、臨済宗岐阜西教区住職研修会講演。	2017. 9
講演(共)	「科学と仏教の視点から」 大阪市中央公会堂で高野山大学・フジキン小川修平記念講座「宇宙の摂理への想い」において、藤田一郎氏と講演。	2017. 10. 28
講演(単)	「仏教は自殺・自死にどう向き合うか」 龍谷大学響都ホール校友会館において開催された「仏教と自死に関する国際シンポジウム」において基調講演。	2017. 11. 10
講演(単)	「ブッダの教えから般若心経へ」松山市で四国臨黄僧侶の会の研修会講演。	2017. 12. 4
講演(単)	「仏教を学ぶことの意味」 京都府立図書館で講演。	2018. 5
講演(単)	映画『四万十、いのちの仕舞い』の上映トーク 京都シネマ	2018. 6
講演(単)	北京大学外国語学院において講演。「律蔵研究的過去現在・未来」。司会は王頌教授	2018. 9
講演(単)	四川省成都の四川大学において、Luo教授主催のVinaya-Sūtra研究のワークショップに参加。	2018. 9
講演(単)	北京大学外国語学院において講演。「有部系律蔵的系統分類」。司会は湛如教授。	2018. 9
講演(単)	京都外国語大学で開催された宗教倫理学会学術大会において公開講演。演題は「仏教の修行者はなにをを目指すのか」	2018. 10
講演(単)	福井県立図書館で開催された福井県高校社会科教員研修会において講義。演題は「高校生に仏教をどのように教えるか」	2018. 11
講演(単)	龍谷大学大宮学舎で開催された宗学院公開講座で講演。演題は「宗教はなぜ必要なのか」	2018. 12
講演(単)	北海道大学理学部において開催された研究集会「数学の創成：生命と社会の理のために」に参加し講演。演題は「科学の人間化と仏教的世界観」。	2019. 2
講演(単)	同志社大学神学部（今出川キャンパス）で開催された公開	2019. 2

	シンポジウム「食その他の法的禁止」で講演。演題は「宗教と社会構造」。	
講演（単）	花園大学無聖館ホールにおいて、中外日報宗教文化講座講師。演題は「仏教学とはなにか」。	2019. 5
講演（単）	静岡の富士フィルム解析技術センターにおいて講演。演題は「科学と仏教」。(主任研究員の納谷昌之氏との対談形式)	2019. 6
講演（単）	京都聖護院で聖護院文化講座講師。	2019. 7
講演（単）	東京芝の仏教伝道センタービルにおいて開催されたジョージタナベ氏（ハワイ大学授の講演会）において、第二部でコメンテーターとしてタナベ氏と対談。	2019. 10
講演（単）	JICA 東京セミナールームにおいて開催されたブツダガヤ日本寺、仏教興隆協会講演会で講演。演題は「現代生活における仏教の存在意義」	2019. 11
講演（単）	大阪中央公会堂において、第二回日本心身医学関連学会合同集会記念講演講師。演題は「マインドフルネスと仏教」。	2019. 11
講演（単）	NHK 文化センター名古屋校で、同志社大学教授小原克博氏と対談。「宗教は現代人を救えるか」。この対談はその後、NHK ラジオ「公開講演会」において放送された。	2020. 7
講演（単）	国際高等研究所主催で開催された「ゲートの会」において講演。演題は『仏教の核心に「靈性の自覚」を見出した「鈴木大拙」の思索 その世界性』。	2020. 12
講演（単）	浄土真宗インターナショナルオフィス<JSIO>主催のオンライン勉強会有志の会で講義。ネットを通して世界に配信。題目は「ブツダの教えと大乘仏教 その現代的意義」。	2021. 1
講演（単）	教育調査研究会で講演。場所は東京ビッグサイト。対面とリモートの両方で開催。題目は「教育者としてのブツダ」。	2021. 8
その他 (対談記事)	「律のアルケオロジー」『大学への数学』10月号～12月号に連載、吉永良正氏との対論、計12頁	2001. 10～ 12
その他 (新聞連載)	「日々是修行」『朝日新聞』コラム連載、東京版毎木曜日夕刊、関西圏毎金曜日夕刊、夕刊のない地域毎土曜日朝刊	2007. 4～
その他 (新聞掲載)	「ソフィア京都新聞文化会議」に「ノーベル賞は知的鍛錬の場」のタイトルでエッセイを掲載、2005. 10. 16『京都新聞』朝刊7面	2015. 10
その他 (新聞掲載)	インタビュー記事「著者のことば『出家的人生のすすめ』」を掲載、2005. 10. 20『毎日新聞』全国版夕刊3面	2015. 10
その他(新聞掲載)	中日新聞と東京新聞朝刊に二回に分けてコラムを掲載。「ネット時代の生き方」。	2019. 1

その他（新聞掲載）	『日本経済新聞』全国版夕刊コラム「プロムナード」に毎週金曜連載（計 25 回）。	2020.7 から半年
その他（新聞掲載）	論説「最初期仏教とオウムを相対比較」を『中外日報』に掲載。	2020.7
その他（新聞掲載）	2021 年 1 月 3 日から『福井新聞』にコラムを連載開始。およそ二ヶ月に 1 回のペースで現在も連載中。	2021.1 から一年間
その他（新聞掲載）	『京都新聞』朝刊記事に、取材記事「京都の学者が配信する動画投稿なぜ人気？」を掲載。	2021.8
その他（新聞掲載）	中日新聞朝刊に二回に分けてコラムを掲載。「新たな宗教時代に備えよ」上下。	2021.10.26;11.2
その他（音声・動画）	2019年3月10日にNHK文化センター京都校でおこなった特別講座「宗教はなぜ必要なのか」のダイジェスト版がNHKラジオ第2で放送された。（27日朝6時～7時に再放送）。	2019.7.21; 7.27
その他（音声・動画）	円覚寺派管長横田南嶺師との対談が 6 回連続で YouTube 円覚寺公式チャンネル「お寺で対談」に配信された。	2020.11
その他（音声・動画）	NHK 番組「チコちゃんに叱られる」に講師として出演。質問は「お経ってなに」。	2020.12
その他	大阪大学基礎工学部において生物演習特論を担当	2009.6
その他	「原始教典の言葉」『一個人 仏陀の言葉』KK ベストセラーズ、44～57 頁	2011.3
その他	「ブッダ 真理のことば」『100 分 de 名著』NHK E テレ 2011 年 9 月毎週水曜日午後 10 時放映、解説役で出演	2011.9
その他	「輪廻の説と進化論、科学者と仏教学者の縦横問答」（佐倉統氏との対談）『中央公論』2012 年 5 月号	2012.5
その他	「死への洞察を深めて欲しい」『望星』2012 年 8 月号	2012.8
その他	「ブッダの言葉、苦しみを消すには自分自身を変えるしかない」『プレジデント』2012 年 10 月号	2012.10
その他	コラム「月あかり」『読売新聞』大阪本社版夕刊月 1 回連載	2012.4～
その他	コラム「教えと理」『サイエンススイッチ』に掲載、日本未来館	2013.1～
その他	「仏教の時間論」・コラム「仏教的カオス理論」『芸術と脳』近藤寿人編、大阪大学出版会、76～96 頁	2013.3
その他	「部派仏教と大乘仏教の発生ーインド仏教の歴史」『WEDGE』「フォーラム新・地球学の世紀 44」、78～79 頁	2013.6
その他	『花園』に 1 年間、コラム「仏教があるさ」を連載（現在連載中）	2015.4～

その他	花園洗心会解放『洗心』に寄稿。「仏教と科学の未来」	2015. 7
その他	「声に出して読みたい「般若心経」262文字の癒やしの世界」『プレジデント』10.5号、66～69頁	2015. 9
その他	Paul Metzger, Kyogen Carlson 著『Evangelical Zen』に推薦文を寄稿	2015. 9
その他	「仏教から見た宇宙 絶対者の不在と縁起が紡ぐ世界観」『月刊 MOKU』10月号、76～85頁	2015. 10
その他	「自殺の危機を救った釈迦の教え佐々木閑（花園大学教授）」（鵜飼秀徳のインタビュー記事）『文藝春秋 SPECIAL』2016 冬号	2015. 12
その他	中日新聞二月一三日朝刊に「ピカソ 天才の秘密展」の解説記事を掲載。	2016. 2
その他	雑誌『窮理』第三号に「戸塚洋二氏との出会い」を掲載。27～36頁	2016. 3
その他	『四國臨黄僧会報』第三六号に講演録掲載「釈迦の教え」を掲載。2～3頁	2016. 4
その他	雑誌『日経おとなのOFF』に解説記事掲載。「お釈迦様の葬式はド派手葬だった」。58～61頁	2016. 7
その他	雑誌『MOKU』にインタビュー記事掲載。「科学と仏教が目指す人間化」。14～31頁	2016. 10
その他	（再放送2016年7月2日午後1時～2時）NHK、Eテレ「こころの時代」に出演。「私の「出家」人生」	2016. 6. 26
その他	鵜飼秀徳『無葬社会 彷徨う遺体・変わる仏教』（日経BP、2016年10月）の第4章「仏教存在の意義 佐々木閑氏に聞く」（211～282頁）に鵜飼氏からのインタビュー記事掲載。	2016. 10
その他	雑誌『図書』（岩波書店）臨時増刊「岩波文庫創刊九〇年記念、私の三冊」に寄稿。『ニールス・ボーア論文集1、因果性と相補性』、『雪国』、『アルハンブラ物語』の三冊を紹介。34～35頁	2017. 5
その他	雑誌『100%ムックシリーズ、完全ガイドシリーズ2017、美術展完全ガイド2018、大人の美術展鑑賞術』に寄稿。「見逃せない美術展ベスト10」	2018. 1
その他	ニッポン放送のラジオ番組「ザ・ボイスそこまで言うか」で宮崎哲弥氏と対談。	2017. 11. 28
その他	NHKカルチャーラジオ 日曜カルチャー「人間を考え	2017. 12. 3

	る、よりよく生きる」で講演の放送。(同10日、再放送)	
その他	「仏教サンガとはなにか」『親鸞仏教センター通信』親鸞 仏教センター(真宗大谷派)4~5頁	2018
その他	「三次元系統樹としての仏教」『現代思想』 46-16、19~26頁	2018
その他	『京都新聞』夕刊「現代のことば」に連載開始	2018. 7
その他	『京都新聞』に佐伯啓思氏との対談記事「脱・成長主義」 を掲載。2018.9.26、2018.10.3	2018. 9
その他	2018.9.30、10.7、10.14、10.21の4回にわたって、 「FMみしま・かなみ」のラジオ番組「サイエンスNOW」 に出演。国立遺伝学研究所教授の斎藤成也氏と対談。	2018. 9
その他	『中外日報』に中島岳志氏との対談記事を掲載(2日分 で6ページ)2019.1.1、1.3	2019. 1
その他	高野山大学編『宗教と科学の対話 宇宙の摂理への想い その三』企業開発センターに講演録『仏教 心ころの科学』 を掲載。200-228頁。	2019.3
その他	「仏教サンガとはなにか」『現代と親鸞』第40号、145-184 頁。	2019.6
その他	コラム「Mummy Column」2本。ミイラ学プロジェクト『教 養としてのミイラ図鑑』(KKベストセラーズ)42-43; 124-125頁。	2019.7
その他	「釈迦の死生観」『現代思想』11月号。	2019.11
その他	講演録『正しく知ること』を建仁寺派の雑誌『華藏界』に 掲載(9頁)。	2020.3
その他	「仏教と日本人」(佐伯啓思氏との対談)を、佐伯敬思編 集『ひらく』第3号、145-162頁。	2020.6
その他	エッセイ「砂の城と子どもの心」を『こころ』(平凡社) 第56号に掲載(4頁)。このエッセイは日本文藝家協会に よって「2020年ベストエッセイ」に選ばれ、『ベスト・エ ッセイ2021』(光村図書出版)に転載された。	2020.8
その他	コラム『だるま法話、「釈迦の仏教」との出会いと、「律」 研究』を雑誌『THE ZEN』第73号に掲載(2頁)。	2020.5
その他	インタビュー記事『釈迦の教えの中に見る生と死』をムッ ク『人生に悔いを残さない』(宝島社)に掲載(6頁)。	2020.7
ネットを利 用した活動	YouTubeを使った仏教学の動画配信を開始。一回15-20分 の動画をおよそ2日に一回のペースで一般公開している。	2020.4から開始
ネットを利	YouTubeを使ったパーリ語文法の授業動画を、配信中。大	2021.4から開始

用した活動	谷大学准教授ショバ・ラニ・ダシュ氏の『パーリ語文法』を教科書に使用。毎回、練習問題の課題を出し、その答案を郵便で花園大学宛てに送付した人には解答を返送する、というかたちでの通信教育を行っている。	
-------	---	--

---